

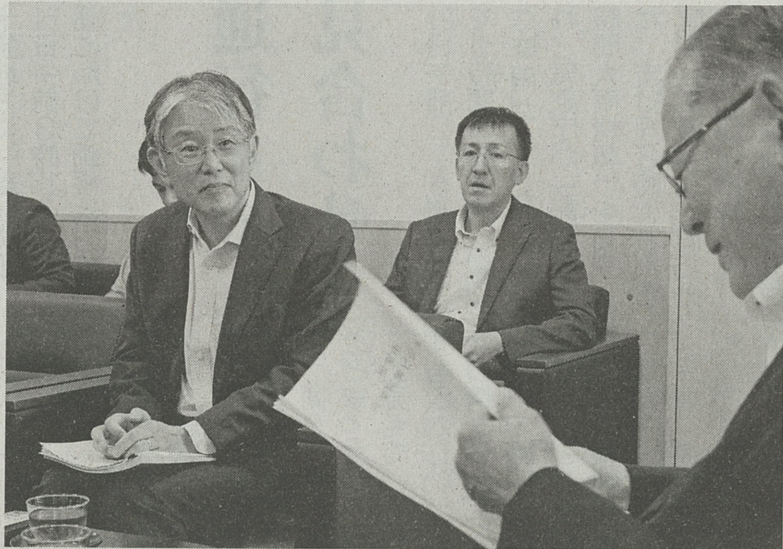
産業振興ビジョン策定

根室市中小
企業振興審

3テーマで活動方針

【根室】根室市中小企業振興審議会（会長・中村研二）は、同日、市産業振興ビジョンをまとめた。前計画期間（2016～24年）の終了を受けて新たに策定した。

ビジョンは条例に基づいて設置された同市中小企業振興審議会が5回の会合と市民からの意見公募でまとめたもので、向



策定した産業振興ビジョンについて説明する
会長の中村教授（左）

こう34年までの産業活性化や持続可能な地域活動を目指している。

計画では産業政策の柱を①労働力の確保と雇用機会の創出②産業基盤の強化と育成③域内経済循環の推進と域外所得の拡大の3テーマに絞り、展開方針などを示している。

報告会は8日。中村会長は、同ビジョンについて「分かりやすい言葉で読みやすさにこだわった。他の自治体に比べ内容は分かりやすいと思う」と述べた上で、先進事例でもある外国人技能実習生の活用や高価格の魚種が多く、かつ手軽に買える魚種も多いなどの強みを生かすようアドバイスを送った。

石垣雅敏市長は「まとめていただいたビジョンをベースにさまざまな仕掛けをしていきたい」と述べていた。

（山本繁寿）